

【特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺に関するアンケート】

調査期間 R7.9.1 ~ R7.9.14
回答率 83.9% 回答者数 266人

アンケートの趣旨

日頃より、香川県政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、警察官をかたる特殊詐欺に加え、SNSを利用した投資詐欺やロマンス詐欺の被害が深刻な問題となっております。これを受け、香川県では、県民の皆様が安心して暮らせる社会を実現するため、より効果的な詐欺対策の立案を進めております。

つきましては、今後の施策を検討する上での貴重な基礎資料とさせていただきたく、県政モニターの皆様アンケート調査をお願いする次第でございます。本アンケートでお尋ねするご意見は、今後の詐欺対策の価値を客観的に評価し、限られた予算を最も効果的に活用するための重要な情報となります。

県内における本年6月末時点の特殊詐欺認知件数(暫定値)は183件、被害総額は約5億4,800万円と、認知件数、被害額ともに甚大な規模となっております。

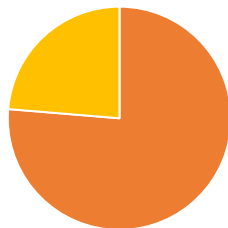
また、SNSで接触をはかり投資に誘導し、あるいは恋愛感情を抱かせて金銭をだまし取るSNS型投資・ロマンス詐欺被害も同様に多く、県内における本年6月末時点での認知件数(暫定値)は115件、被害総額は約7億5,400万円と、極めて憂慮すべき状況が続いております。

香川県警察本部 生活安全部生活安全企画課

〔問1〕あなたは、ご自身で世帯の家計を主に管理されていますか。

選択肢	回答者数	構成比
管理している	203	76.3%
管理していない	63	23.7%
計	266	100.0%

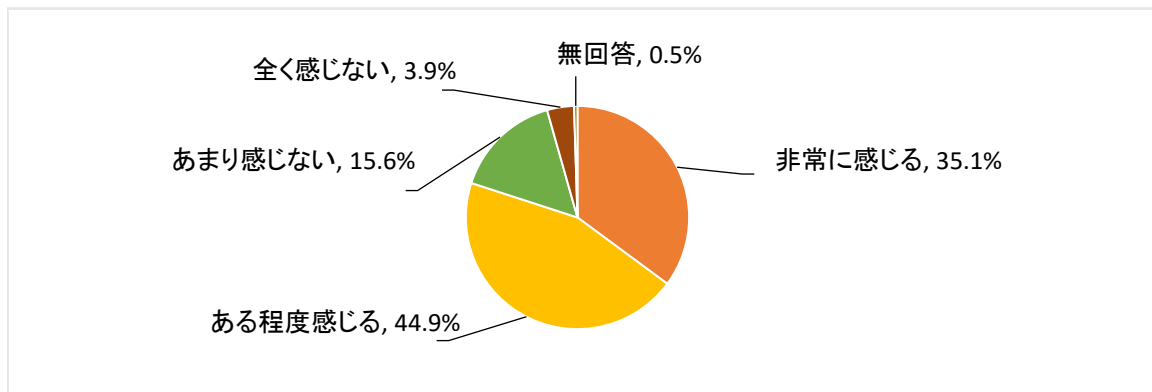
管理していない, 23.7%



管理している, 76.3%

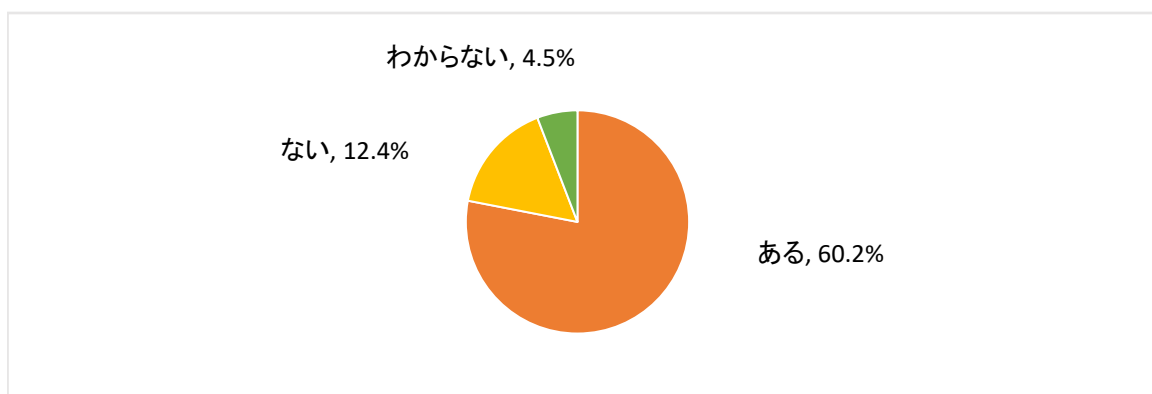
〔問2〕あなたやご家族にとって、特殊詐欺やSNSを利用した詐欺（投資詐欺・ロマンス詐欺など）を、身近な脅威だと感じますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
非常に感じる	72	35.1%
ある程度感じる	92	44.9%
あまり感じない	32	15.6%
全く感じない	8	3.9%
無回答	1	0.5%
計	205	100.0%



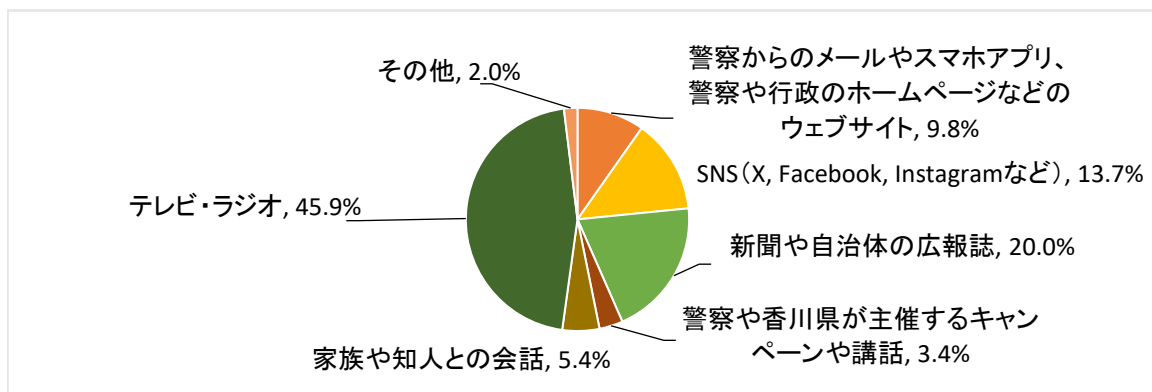
〔問3〕過去1年間に、詐欺が疑われる電話、メール、SNSメッセージなどを受け取った経験はありますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
ある	160	60.2%
ない	33	12.4%
わからない	12	4.5%
計	205	77.1%



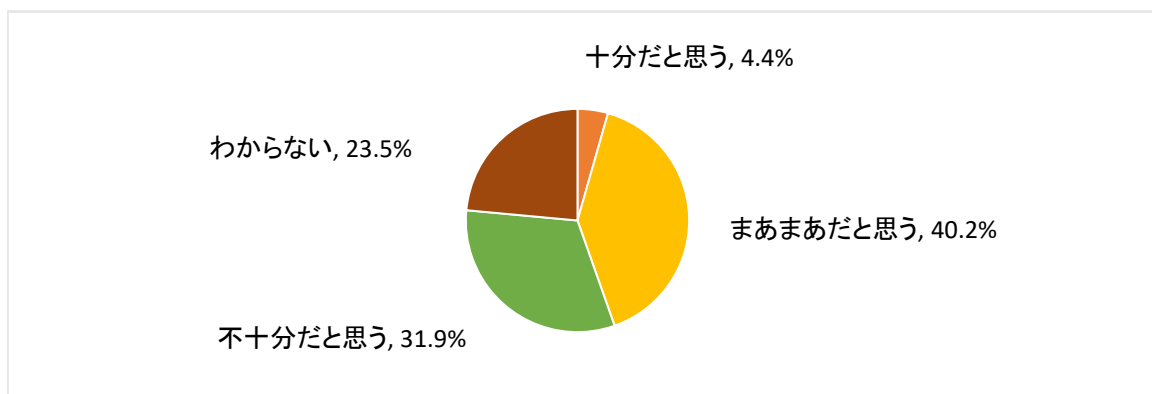
〔問4〕 普段、詐欺対策に関する情報をどこから得ることが最も多いですか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
警察からのメールやスマホアプリ、警察や行政のホームページなどのウェブサイト	20	9.8%
SNS(X, Facebook, Instagramなど)	28	13.7%
新聞や自治体の広報誌	41	20.0%
警察や香川県が主催するキャンペーンや講話	7	3.4%
家族や知人との会話	11	5.4%
テレビ・ラジオ	94	45.9%
その他	4	2.0%
計	205	100.0%



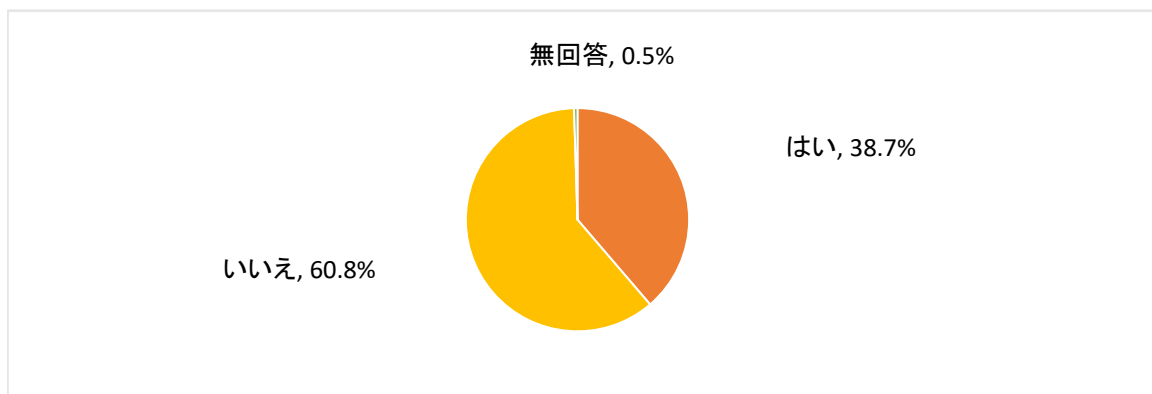
〔問5〕 現在の香川県警察の詐欺対策（広報、取締りなど）は十分だと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
十分だと思う	9	4.4%
まあまあだと思う	82	40.2%
不十分だと思う	65	31.9%
わからない	48	23.5%
計	204	100.0%



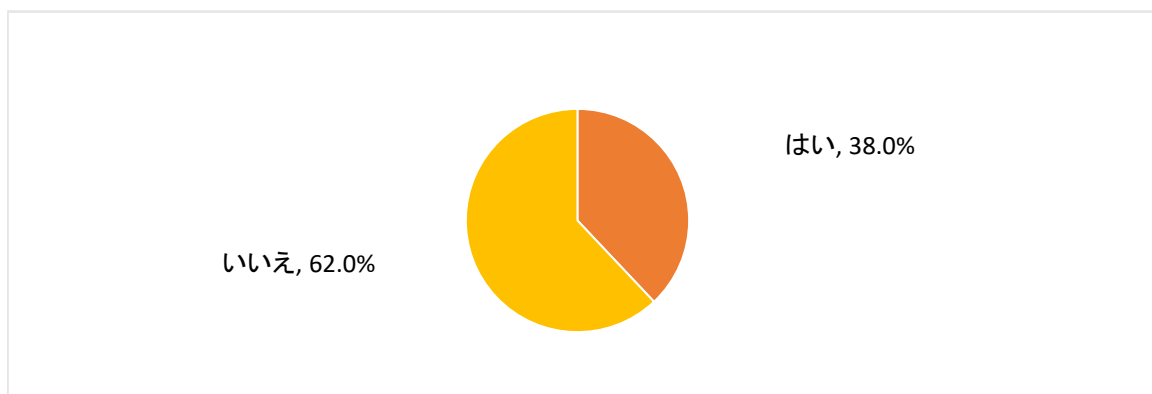
〔問6〕仮に、香川県警察がAIなどを活用した最新の対策を導入したり、産学官金労言士と連携した革新的な対策を実施したり、あるいは従来の諸対策を強化、継続し、またはこれらを複合的に行うことにより、県内の特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺による被害総額が、現在の半分に減少するという効果が見込まれると仮定してください。この諸施策パッケージを実現するための財源として、県民の皆様に追加の税負担という形でご協力をお願いする場合、あなたの世帯としてご負担いただけるかどうかをお尋ねします。
この施策を実現するために、あなたの世帯が【年間1,000円】を追加で負担することに賛成しますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	79	38.7%
いいえ	124	60.8%
無回答	1	0.5%
計	204	100.0%



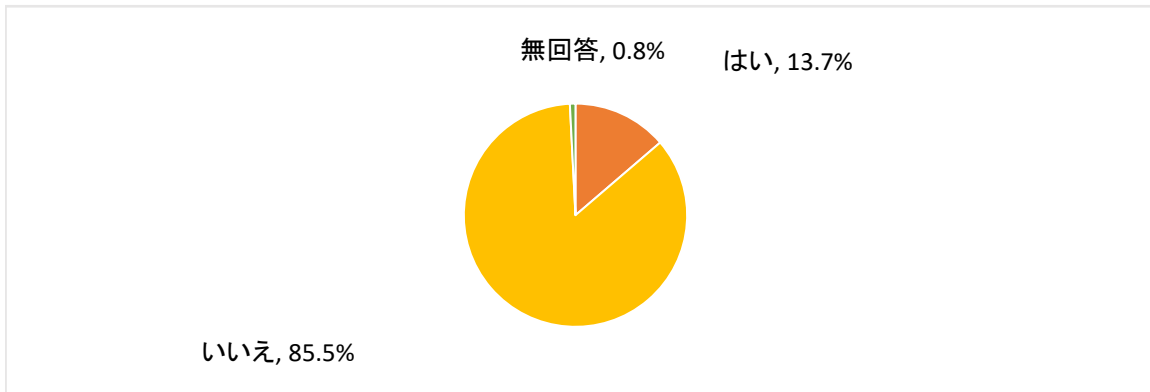
〔問7〕問6で「はい」と答えた方にお聞きします。
もし負担額が【年間 2,000円】だとしたら、賛成しますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	30	38.0%
いいえ	49	62.0%
計	79	100.0%



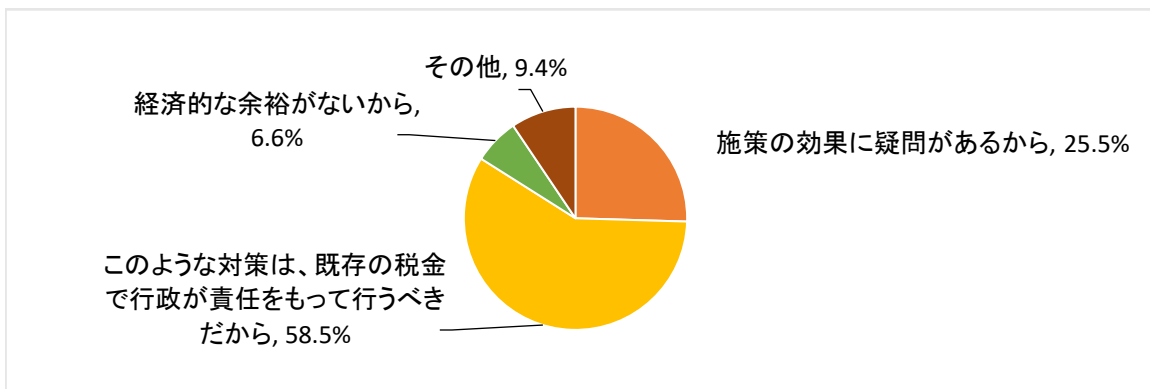
〔問8〕問6で「いいえ」と答えた方にお聞きします。
もし負担額が【年間 500円】だとしたら、賛成しますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	17	13.7%
いいえ	106	85.5%
無回答	1	0.8%
計	124	100.0%



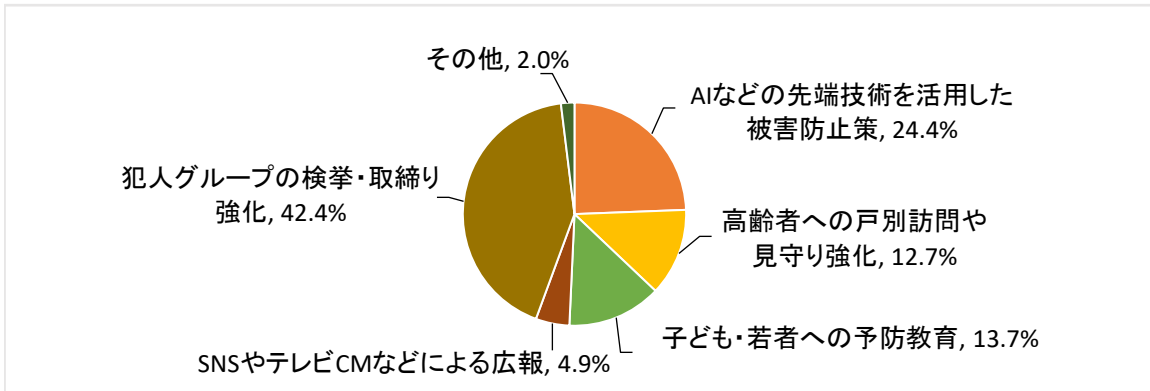
〔問9〕問8で「いいえ」と答えた方にお聞きします。問8に「いいえ」と答えた理由に最も近いものはどれですか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
施策の効果に疑問があるから	27	25.5%
このような対策は、既存の税金で行政が責任をもって行うべきだから	62	58.5%
経済的な余裕がないから	7	6.6%
その他	10	9.4%
計	106	100.0%



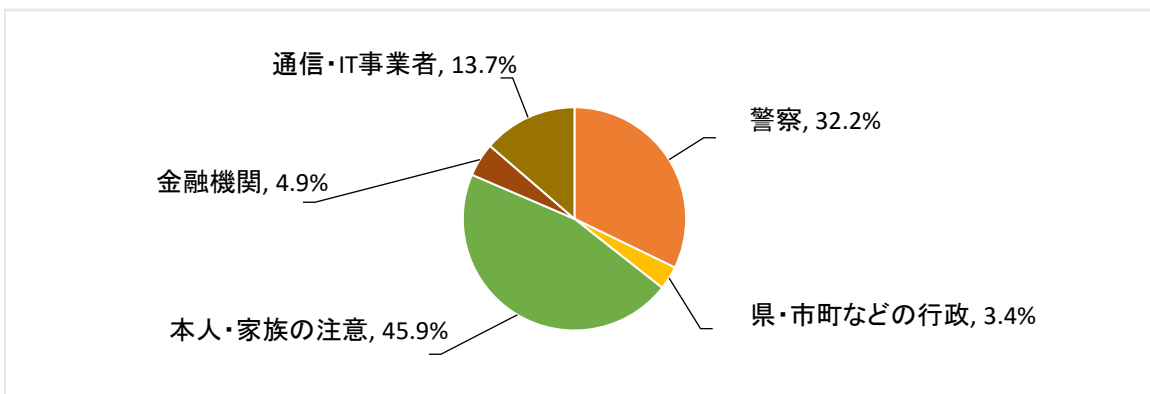
〔問10〕あなたが、県の詐欺対策の予算を決められるとしたら、以下のうちどれに最も力を入れますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
AIなどの先端技術を活用した被害防止策	50	24.4%
高齢者への戸別訪問や見守り強化	26	12.7%
子ども・若者への予防教育	28	13.7%
SNSやテレビCMなどによる広報	10	4.9%
犯人グループの検挙・取締り強化	87	42.4%
その他	4	2.0%
計	205	100.0%



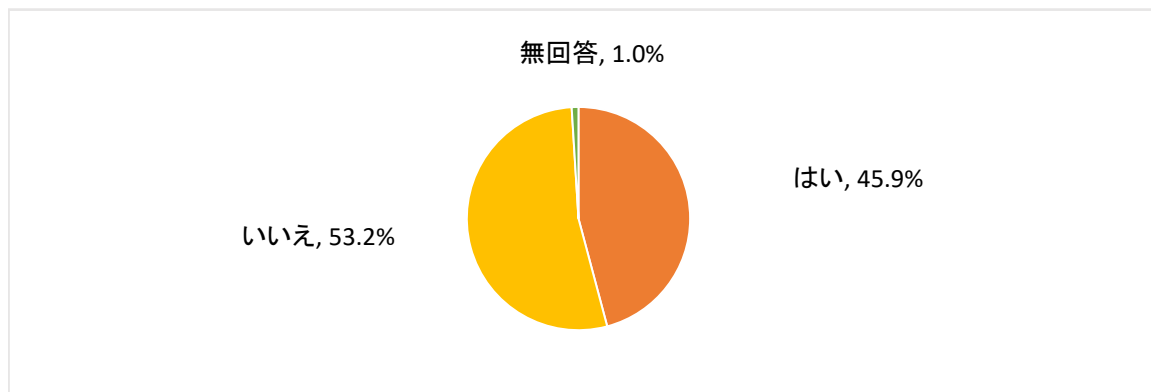
〔問11〕詐欺被害を防ぐために、最も重要な役割を担うのは誰(どこ)だと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
警察	66	32.2%
県・市町などの行政	7	3.4%
本人・家族の注意	94	45.9%
金融機関	10	4.9%
通信・IT事業者	28	13.7%
計	205	100.0%



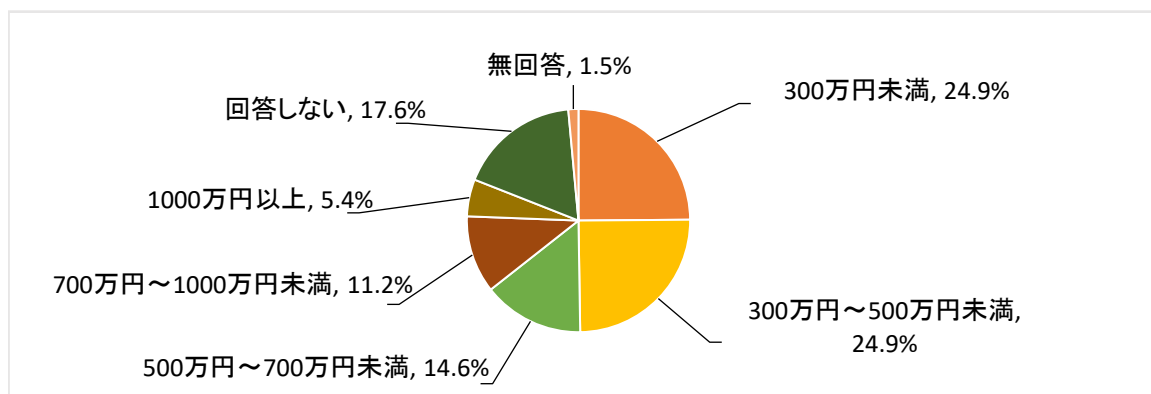
〔問13〕あなたのご家庭には、65歳以上の方が同居されていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	94	45.9%
いいえ	109	53.2%
無回答	2	1.0%
計	205	100.0%



〔問14〕あなたの世帯の年間収入（税込み）は、おおよそどのくらいですか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
300万円未満	51	24.9%
300万円～500万円未満	51	24.9%
500万円～700万円未満	30	14.6%
700万円～1000万円未満	23	11.2%
1000万円以上	11	5.4%
回答しない	36	17.6%
無回答	3	1.5%
計	205	100.0%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。